



Bブロックトーナメント優勝 / コバルトレ女川



Aブロックトーナメント優勝 / DUO PARK FC



Aブロックトーナメントベスト4 / セキ浜SC



Aブロックトーナメントベスト4 / アバンツァーレ仙台



Aブロックトーナメント準優勝 / 青葉FC



Bブロックトーナメント準優勝 / 仙台フェニックスFC



Bブロックトーナメントベスト4 / 東六クラブ



Bブロックトーナメントベスト4 / FCエナブル



## TCY復興支援サッカーフェスティバルU-15 宮城県代表決定戦

2015/06/27~28 / 登米市東和総合運動場 /

決勝戦 A

DUO PARK FC 3-0 青葉FC

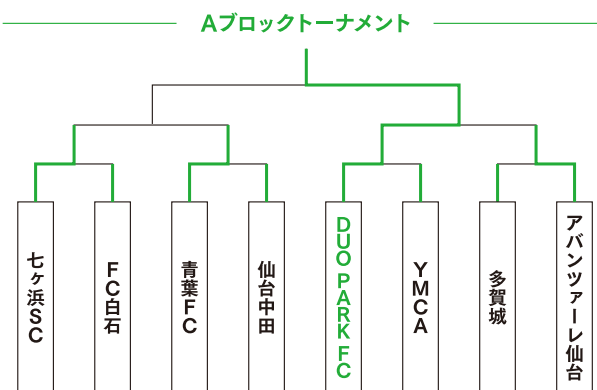
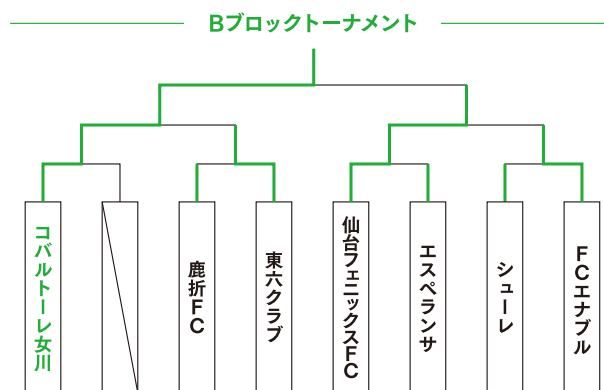
決勝戦 B

コバルトレ女川 5-0 仙台フェニックスFC

東北大会出場を決めたのはDUO PARKとコバルトレ女川！  
震災復興の旗頭としてパワフルなプレーを見せた宮城クラブの挑戦。

この夏を乗り越えて  
俺たちは強くなった。

2015  
フェスティバル  
特集



**プレーに込めた復興への想い。**

5月に行われたクラブユース選手権予選で惜しくも東北大会出場とならなかった宮城の15クラブが2ブロックにトーナメントを戦い、2つの優勝チームが安比高原で行われる東北大会に勝ち進むという形式で行われた復興支援大会の宮城県予選。

Aブロックトーナメントの決勝には近年の成長著しいDUO PARKと青葉FCが顔を合わせた一戦、早々の7分に⑩萬崎がこぼれ球を押し込みDUOが先制すると、10分、22分と共に左CKからニアに飛び込むヘッドを立て続けに⑦佐藤鳳馬が得点を決めてリードを広げ、後半に青葉は④菊地の果敢な攻撃参加などで1点を狙って猛攻を仕掛けたが、最後まで主導権を譲らなかったDUO PARKが悲願の代表の座を勝ち取った。

Bブロックの決勝はコバルトレ女川と仙台フェニックスの一戦。前線のアグレッシブな動きから⑩遠藤、⑨芳野、⑩吉田が立て続けに得点を重ねると、後半にも⑩佐藤が鮮やかな2得点を加え、女川がBブロック優勝。大会参加の各チームが復興への想いを1つ1つのプレーに繋げた白熱の大会となった。